

被爆地から平和外交を担う人材を養成するため、国連訓練調査研究所(ユニタール)広島事務所が初めて募集した「ユニタール青少年大使」が18日、高校生2人に決まった。広島市中区の原爆資料館で任命式があった。舟入高2年竹内百合さん(17)と中区と基

「青少年大使」に 高校生2人任命

ユニタール広島



竹内百合さん 佐々木大樹さん

町高1年佐々木大樹さん(16)と尾道市。外交や国際貢献をテーマにした応募作文を寄せた県内の高校生46人から選ばれた。アレクサンダー・メヒヤ所長が「将来、外交や平和のため尽くしてほしい」と激励。佐

々木さんは「国際協力や平和構築への意識を向上させたい」、竹内さんは「外交をしっかりと学びたい」と抱負を述べた。青少年大使の任期は来年6月末まで。外務省や国連機関を訪問する東京での研修やユニタールの勉強会に参加する。
(金崎由美)

19 October 2010, Chugoku Shimbun

Two high school students were selected as UNITAR Youth Ambassador in 2011 and their appointment ceremony was held in Hiroshima Peace Memorial Museum.